



BNE校の校章

BNE校だより



南十字星

2016年度
第5号

クイーンズランド補習授業校
校長 清村幸一

ブリスベン校運動会、大成功！

8月6日、インドロピリー校グラウンドにて、平成28年度ブリスベン校運動会を開催しました。

朝は少し肌寒かったのですが、お昼頃には気温も上がり、それと同時に競技も白熱し、楽しい一日となりました。保護者の皆様にも多数ご来場いただき、ありがとうございました。

また、運動会開催に当たって、仲内運営委員長始め運営委員の皆様、澁谷さん・瀬瀬さん始め各競技担当の保護者の皆様、三宮会長始め「おやじの会」の方々などたくさんの方々にお世話になりました。「ありがとうございました。」では尽くせないくらいの感謝の気持ちでいっぱいです。さらに先生方も、限られた時間の中で工夫しながら、紅白組分けや代表選手決め・ラジオ体操の練習など、準備を進めてくれました。本当にご苦労様でした。お礼申し上げます。今回は、「楽しかった一日」を紙面で振り返ってみたいと思います。

選手入場・開会式

9時55分予定通りに【入場行進】が始まりました。旗手は西村寿一君と後藤正太郎君が務めました。元気に入場した子ども達は、本部テント前で、笑顔で手を振ってくれました。



1年1組フリードラーしおん君、よこやりなさん、2組さんのみやりおなさん、スタンツりおん君の「開会の言葉」で、運動会がスタートしました。

「選手宣誓」は、中3の柏木真椰さん、菅原杏さんが力強く述べました。また開会式には、ご来賓として総領事館首席領事、渡部隆彦様、JCB会長、嶋田清次様、ブリスベン日本商工会会頭、高橋良様のご臨席を賜りました。ご多用な中、ありがとうございました。

渡部首席領事様から、「ブラジルで開催されている、4年に1回のオリンピックの開会式もちょうど今日実施されており、きっと思い出に残ることでしょう。オリンピックの選手に負けないように全力で、そして楽しく競技して下さい。」というご祝辞をいただきました。開会式の最後に中川先生から、選手宣誓の言葉にあった「スポーツマンシップ」を取り上げて、「あまり勝ち負けに拘らないで、今日一日楽しく競技しましょう。」というお話がありました。



午前の部競技開始

どの競技にも、子ども達の笑顔がいっぱい。
そして、今年も中学生は係活動で大活躍でした。

【プログラム1番、準備体操】中学部のリーダーが前に出てやりました。みんなの方を向いてやるので、みんなとは逆に右からやらなければなりません。「今年はきちんとできていたよ。」と、先生方からは高評価でした。

【プログラム2番、応援タイム】中学生リーダーの皆さん、練習の時より大きな声が出ていて、とてもよかったですよ。



【プログラム3番・4番、徒競走】

幼稚部からスタートしましたが、まっすぐ走るのが難しい子もいました。実は線に沿って走るより、まっすぐ走る方が難しいのです。でも、一生懸命走る姿がかわいかったですよ。4年生以上は半周（100メートル）でした。さすがに力強い走りでした。50メートル走には一般の部もありましたが、お父さんたちのスピードはすごかったです。

【プログラム5番、幼稚部「ぼよん行進曲」】

NHK「おかあさんといっしょ」で2006年4月に歌われ、子どもだけでなく、大人も一緒に楽しみ励まされる内容で、東日本大震災でもたくさんの人たちを勇気づけました。

今回は、幼稚部の保護者の方も一緒に出場されました。

演技の最後に風船を飛ばす予定でしたが、環境に優しい風船が手に入らず、幼稚部の子ども達が家に持ち帰ることになりました。ベリス先生から、「風船を飛ばすことも環境汚染につながるということを子ども達みんな考えるいいきっかけになりました。」というお話を伺いました。

運動会を通して、またいい勉強ができましたね。



【プログラム6番は綱引き】私はグランドの真ん中付近、綱の中心にいましたが、大人同士の綱引きでは、両方からカー杯ぐいぐい引っ張られると、綱がギーギーと鳴り、「ひょっとしたらちぎれるのではないか。」と思うほど力が入っていました。保護者の皆様もお疲れ様でした。



【プログラム7番、むかで競走】小学生全員の競技でしたから、学年に応じて距離を工夫しました。子どもたちはもちろん頑張りましたが、一番大変だったのは、マジックテープのついたロープを子ども達の足につける係のお父さんたちでした。むかで競走の勝負と言うより、「ピットイン」している間の着脱のスピード勝負という感じでした。

お子様が補習校に来ていないにも関わらずご協力くださっていた、おやじの会の方が汗だくで頑張っておられる姿が印象的でした。



【プログラム8番 台風の日】午前中最後の種目は、「台風の日」でした。今年から始めた中学生による競技で、4~5人で棒を持って走る姿は、スピード感がありました。

途中のポールを上手に回るチーム、スピードについて行けず手が離れてしまうチームなどありました。中学生みんなが真剣に、一生懸命取り組んでくれました。これで、午前の部は終了となりました。



昼食は、注文により呑兵衛さんの美味しいお弁当を頂きました。...
呑兵衛さんからは、売上げの10パーセントをご寄付いただきました。...
この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。...



皆さんがある程度昼食を済ませた頃、【ジェンカ】が始まりました。「レッツ、キス。ほほ寄せて」・・・歌声は、懐かしい坂本九さんでした。たくさんの子も達がグラウンド中央に出てきてくれ、一緒にじゃんけんをしながら踊りました。競技にダンスがないので、とても楽しい時間となりました。

来年は、一種目としてやってもいいなと思いました。



午後の部競技開始

今年も応援タイムは、盛り上がりましたね。
渋谷さん、ありがとうございました！



【プログラム9番は応援タイム、パート2】

いつも幼稚部にボランティアで来てくださっている渋谷さんが中心になって振付を考え、中学生が前に出てリードしてくれました。本校は十分練習できない環境にありますが、今回のように当日何回か練習するうちに上手になり、本番はすごく盛り上がりだったので、これもいいなと思いました。やはりダンスは、みんなで楽しめていいですね。

【プログラム10番、玉入れ】補習校の子たちは上手だなと思いました。どの学年もたくさん入りました。1回戦（小2・3）は白組の勝ち。2回戦（幼稚部・小1）も白組の勝ち。3回戦（小4～6）は引き分けでした。運動会の中で一番日本らしい競技は、なんといっても、やっぱり玉入れでしょうね。



【プログラム11番、借り物競走】

日本でもおなじみの競技です。これはお題によってはなかなか見つからず、制限時間も設けてありましたが、結構いい感じで見つけていました。私は判定役でしたが、ほとんどが「〇」でした。「側転ができる女の子」・・・上手でしたね。大森先生が、うまい具合にアドリブでアナウンスを入れてくれ、とても盛り上がりました。



【プログラム12番、今年が目玉「大玉送り」】

朝礼時の練習では、おやじの会の皆さんが実演してくれ、それを見て子ども達はやる気満々でした。当日は、紅白に分かれ、トラックに沿って、グラウンドいっぱい広がってやりましたが、大きな球が、ポワン・ポワンと子どもたちの頭の上を飛んでいく様子はとても絵になりました。初めての競技でしたが、これから先ブリスベン校運動会の名物として、子ども達の楽しみの一つになりそうです。

【プログラム13番と14番、100人サッカー】

今年はサッカーボールが6個に増えました。男子も女子も上手にボールを蹴っていました。そういえば、私たちが運動会をしている隣でサッカーの練習がしていました。オーストラリアではラグビーに加えてサッカーも人気があるのだなと思いました。



【プログラム15番、二人三脚】

小4以上が参加しました。こちらは、高学年なので、みんなとても上手でした。まるで一人で走っているように全力で駆け抜けるチームもありました。

二人で息を合わせて「いち、にっ、いち、にっ・・・」朝会時や中休みの成果が大いに出ていたようです。



さて、この時点で、**紅組 884 点、白組 884 点**の同点でした。放送係のアナウンスを聞いて、会場はどよめき、続いて大きな歓声が上がりました。勝負はいよいよ最後のリレーで決まります。

【プログラム16番・17番紅白対抗リレー】

最初は女子からでしたが、1回目はバトンを持たずにスタートしてしまい、やり直しました。いいのですよ。さあもう一度！今度はバトンをちゃんと持ってスタートです。紅組がリードしたり、白組が逆転したりのシーソーゲームで、見ていてとても面白いレースでした。

結局女子は紅組が勝ちました。そして、いよいよ男子のレースです。これで紅組が勝てば優勝でしたが、なんと！！白組が勝ちました。



閉会式

素晴らしい一日、
そして感動的な奇跡の点数、両チーム優勝！



【閉会式】も、ほぼ時間通りに始まりまして。

【成績発表】「**紅組 944 点、白組 944 点**。今年の運動会は引き分けです。」子ども達からも、テントの保護者からも大きな歓声が上がりました。

私の長い教員生活の中でも、同点は初めてでした。

【表彰式】では、両チームに、眩しくて見えないくらいのステキな優勝カップを授与しました。

【講評】は、今年は仲内運営委員長にお願いしました。

子ども達はもちろん、運動会の準備や当日の運営に関わったすべての方に労いの言葉を述べられ、会場中から大きな拍手がわきました。

素晴らしい講評ありがとうございました。詳細は、後述させていただきます。

運動会を締めくくる【閉会の言葉】今年の中3全員にお願いしました。当日競技に出るだけでなく、様々な場面で大活躍してくれた中3の4人が、感謝の言葉を交えながら、ピシッと締めてくれました。



今日一日、子ども達も、保護者の方も、ご来賓の方もみんな笑顔でした。私はこの日、多くの生徒たちと話が出来ました。日頃なかなか話す時間もない幼稚部、小学部、中学部、そして保護者の皆様とたくさんお話が出来ました。子どもたちもお互いに日頃よりたくさん話げたのではないのでしょうか。私はそれが運動会の一番の成果だと思います。

日本を離れ、遠い南半球で日本と同じような運動会ができる。玉入れや綱引きができるって幸せですね。この行事をこれからも大切に引き継いでいかなければならないと、強く思いました。

皆様、楽しい一日を本当にありがとうございました。 (きよむら)

最後は、仲内運営委員長の「講評」で、今年の運動会をまとめさせていただきます。

<閉会式での講評から>

今日はみなさんの頑張りでもっとも素晴らしい運動会になりました。そして、まさかの同点優勝。こんなことは今までなかったのではないのでしょうか。日本だと、応援の交換「エールの交換」というのが運動会であります。勝っている組から負けている組に大きな声で応援してあげるんです。今日は赤も白も優勝しました。ですので、ここにいる皆でもう一度大きな拍手をしましょう！

高学年の皆さん、特に小学校6年生と中学生の皆さん、放送、得点の管理、ゴールテープの係、借り物競争、大玉や応援で積極的に盛り上げたり引っ張ったりしてくれてありがとうございました。特に中学3年生は今年で最後ですが、楽しんでくれましたか？余裕なかったかな？来年からはぜひ卒業生として運動会の時はここに戻ってきて卒業生皆でまた盛り上げていってくださいね。

さて、今日は皆さんにどうしても言いたいことがあります。

今日、運動会がどうしたら楽しくなるかな、どうしたらみんなが喜んでくれるかな、どうしたらここブリスベンで日本の運動会っぽさを感じてくれるかな、といったことを、校長先生、みなさんのお父さんお母さん、皆さんの担任の先生が一生懸命考えてくれました。一緒に練習し、準備してくれましたよね。これは、絶対に忘れないでほしいと思っています。運動会は、もちろん補習校に通う皆さんが主役です。けど、周りで支えてくれて応援してくれる多くの人がいるからこんな立派な運動会になったんだ、っていうこともぜひ覚えておいてください。だから、おうちに帰ったらお父さんお母さんそして兄弟みんなに「ありがとう」、って言ってあげてください。感謝の気持ちを伝えてあげてください。

また、おやじの会というお父さんの皆さんには本当に助けられました。練習、重い運動会道具の運搬、会場設営、警備など何から何までお世話になりました。心より感謝しています。ありがとうございました。保護者の皆様からも色々なご協力を頂けたおかげで運動会はこんなにも盛り上がる事ができました。ボランティアの皆様、色々と考えて下さりご協力頂き本当にありがとうございました。

そして、とりわけ週末やお忙しい仕事の合間、深夜まで色々ご検討頂いたり必要なものを購入頂いたり、全体を調整して下さいました 保護者会の行事運営担当役員、こうけつさんとしづやさんには心より感謝しております。

そして先生方。授業やお仕事でお忙しいところ、色々競技の事などを考えて下さり、そして調整して頂き、今日は児童生徒と一緒に盛り上げて頂き、本当にありがとうございました。

このグラウンドに来てくださったJCB会員の皆様、いかがでしたでしょうか。皆様の温かい声援が良く聞こえていました。今年は一段と盛り上がったと思います。

最後に、ご来賓のブリスベン総領事館渡部様、ブリスベン日本商工会議所高橋様、そしてブリスベン日本クラブの嶋田様、お忙しいところご出席頂き誠にありがとうございました。皆様にこの場をかりて深く御礼を申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。<ブリスベン校 運営委員長 仲内好広>